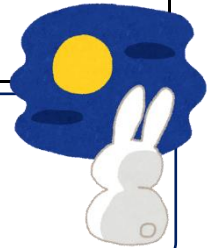


日	月	火	水	木	金	土
					1	2
					月謝振替日	
3	4	5	6	7	8	9
	休校				月謝再振替日	
10	11	12	13	14	15	16
日曜特訓	休校					
17	18	19	20	21	22	23
育伸テスト 締め切り 日曜特訓	休校					休校※
24	25	26	27	28	29	30
五ツ木駸々堂模試 日曜特訓	休校					
開校時間 火～金 14:00～21:10 土 10:30～19:00 日 13:00～19:00 (変更の場合有)						



- ★ 9月の予定
- 9/10、17、24 小6 対象日曜特訓
 - 9/17 (日) 育伸テスト締切
 - 9/23 (土) 休校・集合授業は休み・自学、道場は振替 (別紙参照)
 - 9/24 (日) 五ツ木駸々堂模試

M.access (エム・アクセス)

TEL:075-256-7739

Fax:075-256-7724

E-mail maccess@sch.jp

独断◆(承前) 文責……その文章の内容について、誰が責任を取るかということ……というものの重要さ、恐ろしさを、多くの人が知らない。自分や自社で作っている商品、提供しているサービスについての責任の重大さは多くの人が理解しているだろう。にも関わらず、文章の内容についての責任は、誰もとらない。これが現代のネットに垂れ流されている文章の実態である。「ここに書かれているから正しい」などと多くの人が信じている Wikipedia など、嘘八百である。あれは、誰が書き込んで良いことになっている、嘘書き放題の(下品だが)便所の落書きと同じものだ(本当は正しいことを書き込もうとしても書き込めない。確実に情報統制されている恐ろしいサイトだ)。Encyclopedia 百科事典を標榜して「pedia」と名付けてはいるものの、似て非なるものである。百科事典は、記事ごとに署名があり、誰の責任の記事か、明示されていた。◆情報には価値の高低がある。実名あるいは個人が特定できる筆名で書かれた書物や新聞の記名記事は「文責」が明確であるから、情報としての価値が高い。多くの新聞記事やテレビ報道など、無記名だが会社が責任を担保するものがそれに続き、どの馬の骨が書いたかわからないネットの情報は、多くは無価値かマイナスである。◆罵倒、下品な言葉遣いなどは論外。言葉の用法、漢字、敬語など、基本的なことが間違いだらけ、さらに内容まで不正確、こんなネット世界を見ていて、どうして高い知性を育てられるというのだろうか。本来なら啓蒙する側に立つマスメディアの知的レベルと矜持とが、年々下がっていることは間違いない事実だ。

続く(み)